

企業内技術士交流会

ヒューマンネットワークによる新時代のクリエイト

入会のご案内

企業内技術士交流会は、企業の技術士が企業さらに業種の壁を超えて交流し、その中から自らの技術力を磨き、また新しいビジネスチャンスを生み出し、育てて、企業の発展と社会貢献に寄与していくことをめざしております。

会員数は、会員企業 77 社代表、準会員 1 名、特別会員 15 名の合計 93 名^{*1}で構成し、年 2 回の会報発行のほか、定例会、講演会、見学会を各年 2 回および企業内技術士シンポジウムを開催しています。

*1 2020 年 4 月 1 日現在

社会のニーズに応えるために



公益社団法人
日本技術士会登録グループ 企業内技術士交流会
会長 斉藤 泰久
(応用理学・総合技術監理部門)

ご案内する企業内技術士交流会は、(公益社団法人)日本技術士会の登録グループとして平成元年に設立された組織です。技術士の持つ潜在的専門能力を基礎に、人的交流・相互啓発・情報交換等により異業種企業間の交流を図り、企業に所属する技術士の自己研鑽を通して企業の発展に寄与することを主な目的として、さまざまな活動を展開して今日に至っております。

具体的には、各界の専門家による講演会、時宜を得たテーマでのシンポジウム、最先端の施設の見学会などの行事を行っており、企業に所属している技術士の継続した自己研鑽と倫理観の向上および安全・安心を基本に社会のニーズに応えるためのお手伝いをする組織であります。

平成 12 年に技術士法が改正され、技術士に課せられる要件のひとつとして C P D (継続研鑽) を取り上げ、生涯に亘る自己研鑽を勧めしております。企業におります技術士が企業の発展と社会貢献に寄与するためには、専門分野外の知識も積極的に求めて広く社会のニーズを知り、会員相互に刺激し合う自己研鑽と交流を通じて深い技術力・正しい倫理観を身につけ高い見識を磨くことが大切です。

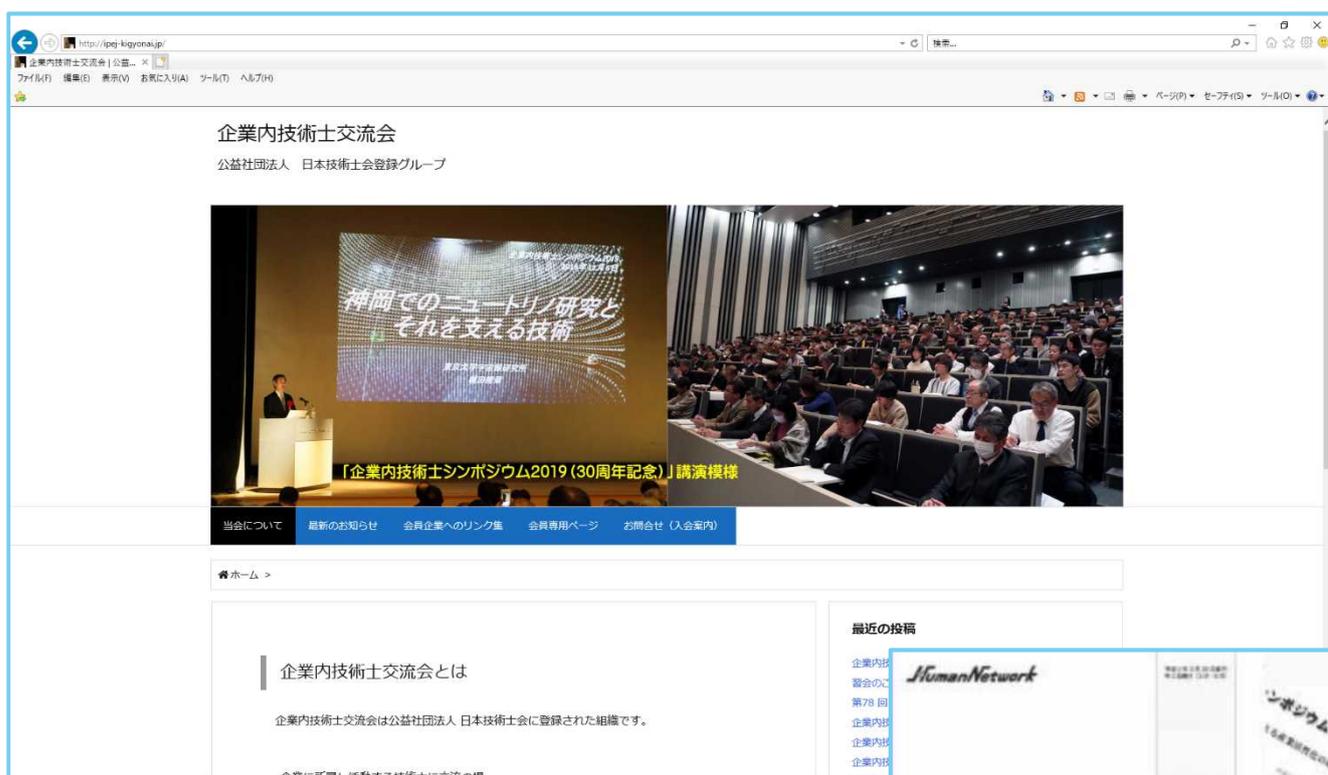
ここに、幅広い話題や情報に触れる機会の多い当交流会に入会され、貴社に所属する技術士が社会のニーズを知り社会の期待に応える企業活動を推進するよう、心から、入会をお勧めします。

活動の柱となる部会活動と行事

広報部会（会報の発行、ホームページの運営）

広報部会では、本会の会報を9月と3月の年間2回（通巻 61 号）発行して会員相互の交流を図っています。また、昨年ホームページをリニューアルし、交流会の活動状況や会報の配信（会員専用ページ）など行っております。今後は、会員間の交流に役立つ充実したホームページにしていきたいと考えています。

企業内技術士交流会ホームページURL：<http://ipej-kigyonai.jp/>



リニューアルされたホームページ画面 と 会報の表紙

行事部会（講演会、定例会、見学会の開催）

●講演会（2回／年）

技術士交流会の幅広い人脈を生かし、各界で活躍されている方々をお願いして、年2回の講演会を開催しています。

～ 近年の開催内容 ～

第49回 準天頂衛星みちびきの技術がもたらす私達の未来の暮らし

講師：日本測量協会、住田理事（2017/9/12：参加者 51名）

第50回 地層処分について

講師：NUMO（原子力発電環境整備機構） 技術部山田部長（2018/2/2：参加者 42名）

第51回 豪雨により発生する土砂災害から命を守るために

講師：パシフィックコンサルタンツ(株) 技術理事 斉藤泰久 氏（2018/9/20：参加者 42名）

第52回 これからの国家レジリエンスを防災の新技术

講師：東京大学地震研究所 巨大地震津波災害予測センター教授・センター長 堀宗朗 氏

（2019/2/14：参加者 49名）

第53回 私の技術士行脚（他部門技術士の憂鬱）

講師：8部門技術士、顧問技術士、技術市民 井上祥一郎 氏（2019/9/9：参加者 16名）

第54回 森林資源を利用して量産化された高濃度フルボ酸による環境改善

講師：国土防災技術(株) 取締役 田中賢治 氏（2020/1/31：参加者 23名）



研修会の様子

●定例会（2回／年）

定例会は、時宜を得た有識者による基調講演と会員企業の保有技術の紹介および懇親会を主体として開催しています。定例会の開催回数は78回を数え、「ヒューマンネットワークの構築と異業種企業の交流」という面で大きな効果を挙げています。

また、最近では、会員企業の施設見学を含めた種々の企画の実施により、技術士の自己研鑽にも役立つ行事として、多数の会員が参加し交流を深めています。

～ 近年の開催内容 ～

- 第73回 日立システムズセキュリティソリューションの紹介（2017/7/31：参加者37名）
- 第74回 パシフィックコンサルタンツの環境エネルギー分野の事業取組（2017/12/5：参加者31名）
- 第75回 安藤・間の企業紹介、シールドトンネル工事の技術紹介と現場見学（高速横浜環状北西線）
（2018/10/4：参加者33名）
- 第76回 三井住友建設の企業紹介および技術紹介（2019/2/4：参加者23名）
- 第77回 長谷工コーポレーションの企業紹介、技術紹介、建築防災、マンションミュージアム見学
（2019/6/4：参加者28名）
- 第78回 明電舎の企業紹介、技術紹介、「明電舎の出張安全体感教育」(VR体感)
（2019/11/20：参加者22名）

●見学会（2回／年）

企業内技術士交流会の大きなメリットは、なんと言っても人脈の広さです。この人脈をフルに活用して、普通のルートでは決して見られない各種の研究所・施設・工場などを対象として見学会を開催しています。

特に、見学先の技術者の皆様との質疑応答では、私達の技術的な好奇心も十分満たされると思います。開催は年に2回、関東圏内が対象です。

～ 近年の開催内容 ～

- 第48回 国立研究開発法人 海洋研究開発機構 横須賀本部
高圧実験水槽、船舶、潜水調査船、探査機の見学（2017/7/3：参加者36名）
- 第49回 JAXA 調布航空宇宙センター
スペース・ミッション・シミュレータおよび試験設備の見学（2018/1/18：参加者19名）
- 第50回 三井E&S造船(株) 千葉工場
ドック、組立工場、塗装工場の見学（2018/6/27：参加者22名）
- 第51回 日産自動車(株) 横浜工場
エンジン組立・試験ライン、エンジンミュージアムの見学（2018/11/6：参加者39名）
- 第52回 国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構(JAXA) 相模原キャンパス
宇宙科学探査交流棟、実験設備の見学（2019/7/24：参加者38名）
- 第53回 （新型コロナウイルス（COVID-19）感染拡大防止のため中止）

シンポジウム部会（シンポジウムの開催）

企業内技術士シンポジウムは社会の潮流を把握し、またそれに応える技術のあり方を探る企画であり、企業内技術士交流会のみならず日本技術士会会員全体を対象とした事業です。例年 10 月に開催し、多数の参加者が集います。

企業内技術士交流会に参加している企業は産業界全般をカバーしており、その中核で活躍している技術者が当交流会に参加しています。シンポジウムに集まった技術者が技術を媒介としたヒューマンネットワークを形成できる交流の場づくりとしても大いに役立っています。

～ 近年の開催内容 ～

●シンポジウム2017

「AI は地球を救う!? ～AI（人工知能）でくらしやビジネスがどう変わるか～」

国立情報学研究所 教授／総合研究大学院大学 教授／東京工業大学 特定教授／
一般社団法人 人工知能学会 会長 山田 誠二 氏

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 理事／情報・人間工学領域 領域長 関口 智嗣 氏
富士通株式会社 AI サービス事業本部 チーフストラテジスト／株式会社富士通研究所
人工知能研究所 特任研究員 丸山 文宏 氏

(2017/10/13：参加者 講演会 187 名 懇親会 60 名)

●シンポジウム2018

「加速する自動運転の開発 ～まちやくらしの未来像を考える～」

株式会社ナカニシ自動車産業リサーチ 代表 兼 アナリスト 中西 孝樹 氏
名古屋大学 未来社会創造機構 モビリティ領域 特任教授
／株式会社ティアフォー 取締役 二宮 芳樹 氏

インテル株式会社 事業開発・政策推進ディレクター 兼 チーフ・アドバンストサービス・アーキテクト
／名古屋大学 未来社会創造機構 客員准教授 野辺 継男 氏

(2018/10/12：参加者 講演会 159 名 懇親会 50 名)

●シンポジウム2019

設立 30 周年記念として、2015 年ノーベル物理学賞を受賞された梶田隆章氏をお招き。

「ニュートリノ振動の発見およびそれを支えた技術と技術者」

東京大学 卓越教授・特別栄誉教授／宇宙線研究所長 梶田 隆章 氏
浜松ホトニクス株式会社 電子管事業部 第 2 製造部 製造部長 吉澤 祐二 氏
株式会社三井 E&S エンジニアリング プロジェクト本部 第 1 プロジェクト部設備機械グループ
主管 小野 純二 氏

(2019/12/5 参加者 講演会 379 名 懇親会 111 名)



シンポジウム 2019（設立 30 周年記念シンポジウム）

企画部会（CPD認定プログラムの回債と資格取得に向けた技術者支援）

平成 12 年 4 月技術士法の改正により、技術士には継続教育（Continuing Professional Development）が求められ、3 年間 150 時間の継続教育が必要となりました。企業内技術士交流会では、以前より講演会、研修会、見学会等を開催しており、これらは継続教育の履修単位として認定することができます。会員企業の技術士なら誰でも安価で参加できますので、非常に経済的です。

また、若手技術士を増やすための修習技術者制度も制定されました。これは優れた指導者による監督の下での業務経歴を技術士受験要件として優遇する制度です。この制度を活用するためには、修習プログラムの作成が求められます。当交流会では、この面でも積極的な支援体制を検討していく予定ですのでご期待ください。

●相互学習活動

- ①筆記試験対応 毎年 6 月頃に開催
- ②口答試験対応 毎年 1 1 月頃に開催

●特別講演会（総会後に実施）

～ 近年の開催内容 ～

2017 年「ワインを科学する」

講師：国立大学法人 山梨大学大学院 総合研究部附属ワイン科学研究センター教授 奥田 徹 様
2017/4/14

2018年「アルファ碁AIを読み解く～ゲームAIの進歩と未来～」

講師：ゲームAIプログラマー 大槻 知史 様

2018/4/27

2019年「特別講演会（総会后）協創による5Gの新サービス・アプリケーションの実現に向けて」

講師：(株)NTTドコモ 5Gイノベーション推進室 担当部長 奥村幸彦 様

2019/4/12

●役員研修会

～ 近年の開催内容 ～

2018年 種子島宇宙センター（2018/11/2～11/3）

2019年 東京大学宇宙線研究所スーパーカミオカンデ（2019/11/8～11/9）



2019年 役員研修会（東京大学宇宙線研究所）

●30周年記念座談会

議題：新人（若手）技術士から見た企業内技術士会への期待

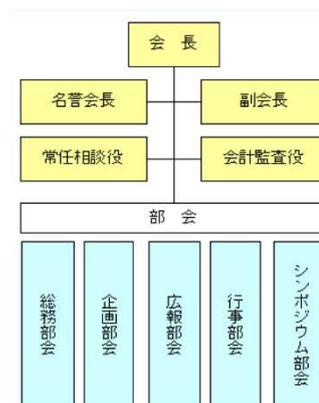
（2019/7/10：齊藤会長、新人（若手技術士）6名、企画部会4名による）

総務部会（事務局担当）

庶務・渉外・会計・会員の勧誘・会員名簿作成配布・会員情報管理・総会・上記部会支援および役員会事務局などを担当します。

組織

活動にあたって事業を推進すべく、交流会内部に右図に示す5つの部会を組織しています。なお、入会の皆様には、全員参加による活動を実践していただくため、総務部会、企画部会、広報部会、行事部会、シンポジウム部会のいずれかに登録し、参画していただいております。



ご入会の方法

企業内技術士交流会問合せアドレス (contact@ipej-kigyonai.jp) 宛に、入会資料をご請求下さい
(紹介者がいらっしゃる場合は、紹介者の記述もお願いします)

会員企業 (2020年4月1日現在 77社 : 50音順)

アイレック技建(株)	(株)朝日工業社	アジア航測(株)	(株)安藤・間
(株)イト日本技術開発	(株)エクシオテック	N E C 技術士会	N T T アドバンステクノロジー(株)
N T T インフラネット(株)	N T T 関係技術士の会	応用地質(株)	(株)オリエンタルコンサルタンツ
オリエンタル白石(株)	鹿島建設(株)	鹿島道路(株)	川崎重工業(株)
川崎地質(株)	(株)関電工	(株)カンドー	(株)京三製作所
(株)協和エクシオ	(株)熊谷組	ケミカルグラウト(株)	(株)建設技術研究所
国際航業(株)	(有)佐野テクノコンサルタント	(株)システック・エンジニアリング	芝浦技術士会
清水建設(株)	須賀工業(株)	住友電設(株)	(株)総合車両製作所
太平洋セメント(株)グループ	高砂熱学工業(株)	(株)竹中土木	中央開発(株)
千代田化工建設(株)	鉄建建設(株)	デンカ(株)	(株)電業社機械製作所
一社) 電力土木技術協会	(株)東芝インフラシステムズ(株)	東芝プラントシステム(株)	(株)東設土木コンサルタント
東電設計(株)	東電タウンプランニング(株)	東洋建設(株)	トーヨーカネツ(株)
戸田建設(株)	飛鳥建設(株)	(株)巴コーポレーション	那須電機鉄工(株)
西松建設(株)	(株)日さく	(株)日特建設	(株)日本工営(株)
日本コムシス(株)	日本信号(株)	日本ファシリオ(株)	パシフィックコンサルタンツ(株)
(株)長谷工コーポレーション	(株)ピーエス三菱	日立技術士会	富士通(株)
富士電機(株)グループ	前田建設工業(株)	前田道路(株)	(株)間瀬コンサルタント
三井住友建設(株)	(株)三菱地所設計	(株)ミライト	(株)ミライト・テクノロジーズ
(株)明電舎	メトロ設計(株)	(株)山下設計	(株)ユアテック
ライト工業(株)			

お問い合わせ先

2020年5月11日

企業内技術士交流会問合せアドレス (contact@ipej-kigyonai.jp)

公益社団法人日本技術士会登録グループ 企業内技術士交流会

企業内技術士交流会ホームページ <http://www.ipej-kigyonai.jp/>

会長 齊藤 泰久 発行責任者 高田 祐